

連続ワークショップ「中国近代文学の方法と射程」第3回

「废名诗论的观念结构与“传统”诠释的二重性」

2023年3月20日(月)

15:00-17:00 (日本時間)

【講演者】 冷霜 (中央民族大学文学院)

【司会】 鈴木将久 (東京大学)

『談新詩』を代表とする廢名の詩論は、新詩理論の歴史において大きな意味を持っている。本講演では『談新詩』の内在的理路を整理したうえで、廢名が対話の対象と考えていた具体的なコンテクストに立ち戻り、彼が用いた概念や表現を分析することを通じて、その觀念の構造、新詩と旧詩や「伝統」との関係に関する認識と解釈に示されている二重性などを論じる。それによってその詩学の価値を再考したい。

開催方法：
Zoom (要事前登録)

<https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZYtfu2qpzorGNHJZtssAFkAO0UsrRUoAksh>

言語：中国語

